

「12月（師走）も半ばとなりました」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、12月も半ばとなり期末考査が始まっています。今回は、学校内の様子や、特に生徒の皆さんにお願いしたこと、などについてお伝えします。



【寒さに十分備えて】

写真は、朝の登校の様子ですが、ウインドブレーカーの姿が多くなりました。寒さが厳しくなり、体調管理にもこれまで以上に注意が必要です。特に自転車での通学は大変だと思いますが、手袋やマフラーなど学校のルールを守りながら、風邪などをひかないよう、備えてくださいね。



【防寒具等で調整を】

この冬は、換気のため教室や廊下の窓を開けていることから、生徒の皆さんに説明した上で、学校指定の防寒具を授業中でも着用できるようにしています。教室の中は常時暖房していますが、「寒い」と感じたら各自で上手く調節しながら、授業や定期考査などに集中できるようにしてください。



【できるだけ暖かく】

特別教室には、これまでのガスストーブに加えて、換気で寒くなるだろうと、新たな暖房器具を準備しました。服装などでの調節とあわせて、少しでも学習環境が良くなれば…と思っています。もちろん、管理にも十分注意しながら、安全に使っていただきたいと思います。



【一緒にサポート！】

上記の暖房器具など、感染症対策に関する多くの物品を、事務室の職員が素早く整えてくれています。今年度はトイレ改修工事もあり、学校の設備が充実していると実感します。様々な事務手続きなども含めて、教員と共に生徒や保護者の皆様にサポートする、力強い存在です。

【改めて協力をお願いしました】

兵庫県では、現在「感染拡大特別期」となっており、マスクなしでの会話を含む「5つの場面」での注意や外出自粛など、厳重な警戒を！と呼びかけています。

本校でも、これまでの取組を続けながら、昼食時や期末考査の休み時間に、放送部の生徒が録音した「～予防のために窓を開けて空気の入替えをしましょう～」のメッセージを放送し、学校全体で注意喚起を行っています。

12月7日（月）の朝には、プリント（別紙にお示ししています）を全校生に配付して、職員も含めて再度の確認と協力へのお願いをしました。

極めて厳しい社会状況ではありますが、ご家庭でも引き続き、ご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

2学期もあと2週間となりました。3学期始業式は、令和3年1月8日（金）です。冬季休業中には、各学年とも面談や補習などが予定されています。（校長 黒河内 雅典）

生徒の皆さんへ（お願い）

令和2年12月7日（月）

校長 黒河内雅典

兵庫県内では、新型コロナウイルス感染拡大により、判断基準では最高レベルの「感染拡大特別期」に入っています。

これまでも、様々な場面で生徒の皆さんにご協力をお願いしていますが、期末考査や入試などを控えて大切な時期でもありますので、改めてお願いします。

1 登校前

- 起床時などの **健康チェック**（風邪の症状がある場合は無理をせず、自宅で休養）

2 登校時

- 昇降口等での **手指の消毒**
- 朝、学級で **健康観察票の提出**
- 学校内では通常時に **マスク着用**
- 昼食前後や移動後の **こまめな手洗い**
- 教室や体育館等での **常時の換気**（衣服で防寒）

マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケや野外のバーベキューでの事例が確認されている。



※特に昼食時や部の活動時などに注意してください！

※昼食時は **距離をとり、対面せず、会話（特に大声）を控え、終わったらマスク**

※部活動は **部室など可能な時はマスク、更衣は少人数、コップ共用等は厳禁**

3 下校時など

- 自宅への **速やかな帰宅、不要不急の外出自粛**
- 十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事**

「自分は大丈夫」と過信せず、『自分も相手も大切に』
と思い、これまで続けてきた感染防止への取組を、より
一層意識（特に昼食時や部活動時、放課後の活動時）
して、これからも続けてください。



※図などは、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～」等から抜粋